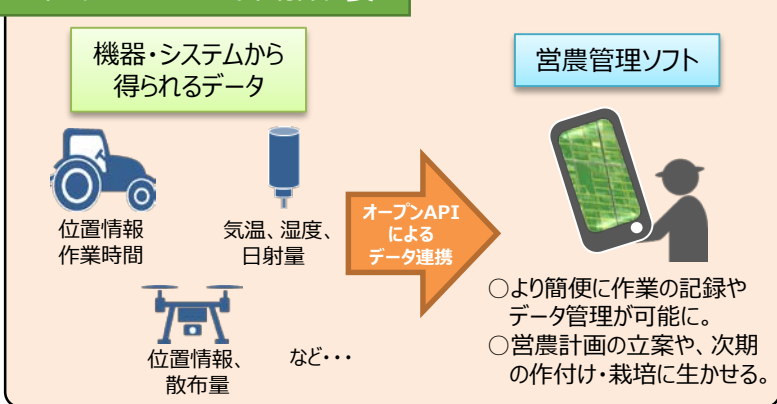


- 農業者が利用する農業用機械等から得られるデータについて、**メーカーやシステムの垣根を越えて連携させるオープンAPI※の整備**を推進するため、**農機メーカーやICTベンダー等の事業者の対応指針**を整理。

※データ連携のための仕様を外部へ公開し、一定の条件の下、他のシステムと連携する仕組み

オープンAPIにより目指す姿



API連携に当たっての課題

- 連携する**データ項目の特定**
- データに係る**利用権限**や**セキュリティ**等の検討
- API形式等の**標準化**

ルールづくりが必要

農機メーカー、ICTベンダー、農業者、学識経験者等が参画する「農業分野におけるオープンAPI整備に向けた検討会」を令和2年8月に立上げ

検討会の議論を踏まえ、農林水産省が、機械提供事業者（農機メーカー）や接続事業者（ICTベンダー）の対応指針を示した**ガイドライン**を令和2年度中に**策定**

農業分野におけるオープンAPI整備に関するガイドラインver1.0（案）

対象とする機器・システム

- データを取り扱う**農業用機械等（農業機械、IoT機器、農業生産関連施設等）

データ連携を行う上での指針

- APIの開放性と利用制限
 - …農機メーカーは、API接続を希望するICTベンダーを**差別的に排除しない**
- 農業者と機械提供事業者との契約
 - …**農業分野におけるAI・データに関する契約ガイドライン**を踏まえ、**第三者に当たるICTベンダーへのデータ提供を想定した契約**を締結
- 機械提供事業者と接続事業者との契約
 - …API接続の開始手続や不正アクセス・障害等発生時の対応、利用者への保証、免責、禁止行為など、**API利用に当たって必要な事項について契約**を締結
- 提供データの**利用権限**
 - …農業者が自身のデータを活用する範囲において、**ICTベンダーによるデータの加工等が可能、目的外利用は不可**
- 提供データの**保管責任・有効性・継続性**
 - …ICTベンダーは**データを適切に管理・保管**
- APIの**標準仕様**
 - …**WAGRI**の仕様を踏まえつつ、円滑なデータ交換を可能とするAPI仕様を事業者間で合意
- 個人情報の**保護、セキュリティの確保、メンテナンス体制**

データ項目

- 農業者のニーズ等を踏まえ、農業用機械等の種類ごとに**連携するデータ項目**を検討
- データの用語、取得頻度、単位等の**標準化**については継続して検討

（参考）今後の取組ロードマップ

- R3年度中に**、トラクター、コンバイン、田植機の**位置情報、作業時間**等を農機メーカーが**API実装**
- その他の施肥量や収量等のデータのAPI実装は**順次検討・実装**